

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	健美道 天満
住 所	大阪府大阪市北区池田町1番25号 1階
電話番号	06-6755-4289

事業所番号	2714102171
管理者名	富永 義明
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		80 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	170 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	59,836.50	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,290.50	人
			利用者の1日の平均労働時間数	6.44	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（ 2月～ 1月）					
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	59,310,979	円	利用者に支払った賃金総額	58,592,933	円
			収支	718,046	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	17,456,710	円	利用者に支払った賃金総額	72,892,856	円
			収支	▲ 55,436,146	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	85,708,638	円	利用者に支払った賃金総額	84,892,876	円
			収支	815,762	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/>		◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 7年度 就A 報告会		※先進的事業者名 ワークサポート鶴見	
※研修名 障がい者支援の基礎		実施日 3月16日		実施日/参加者数 3月16日 2人	
研修講師 宮城（福祉団体 みらいに光を）		※学会誌等名		※他の事業所名 ヒラキンサポート	
実施日・受講者数 3月16日 3人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 3月16日 2人	
		発表テーマ 年度の事業所運営 発表		上記の事業所の視察を受け入れる。	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input checked="" type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名 第12回 メディカルジャパン大阪		◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
主催者名 RX Japan合同会社		人事評価制度の制定 2022年12月1日		※配置期間 月 日～ 月 日	
日時 3月11日		人事評価制度の対象職員数 8名		就業時間	
内容 インデックス大阪にて、福祉請求システムなどの説明をうけ、導入の検討を行う。		うち昇給・昇格を行った者 8名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 就業規則での記載。年3回の人事評価シート記入時の説明。			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					



各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	健美道 天満
住 所	大阪府大阪市北区池田町 1 番 2 5 号 1 階
電話番号	06-6755-4289

事業所番号	2714102171
管理者名	富永 義明
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 手もみ処Re+ (リプラス)南森町 実施日程 月・火・水・木・金・土 実施した生産活動・施設外就労の概要 マッサージ業務補助、受付業務補助 利用者数 等 1日平均 4~5人</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>地域の一般企業と連携した活動を通して、利用者が実務の中で技術的能力及び接客対応能力を習得できる環境を整備している。 また、事業所内において施術技術向上のための訓練を実施し、利用者全体の技能向上を図っている。 これらの取り組みにより、一般就労に資する技術力を備えた人材育成を推進している。</p>	
<p><成果></p> <p>参加者間において技術習熟度の差が見受けられることが課題として挙げられる。 活動の過程ではコミュニケーション面での認識の違いが生じる場面もあったが、定期的な情報共有や意見交換を通じて理解を深めている。 その結果、参加者同士が互いに高め合う環境が生まれ、全体の技能向上が見られており、指名獲得により自信の向上に繋がっている利用者も増えている。</p>	

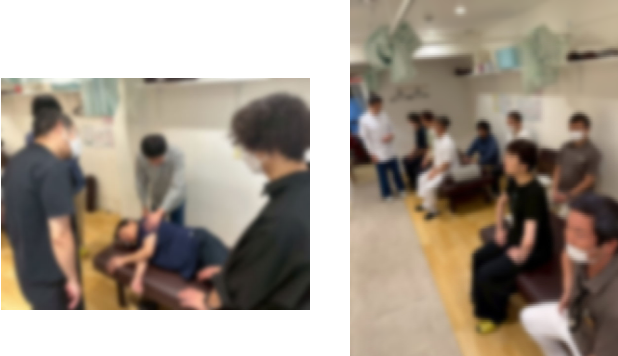

連携先の企業等の意見または評価

<p>いつもお世話になっております。</p> <p>障がいのある方と関わる機会は今回が初めてであり、当初は理解が難しい場面や意思疎通が十分に図れず、認識の違いが生じることもありました。しかし、時間を重ねる中で徐々に相互理解が深まり、現在では参加メンバーとも円滑にコミュニケーションが取れる場面が増えてきました。</p> <p>また、視覚障害のある方の移動については、引き続き配慮が必要であると感じております。椅子の配置や扉の開閉など、環境面での支援の重要性を改めて認識しました。</p> <p>今後ともよろしくお願いたします。</p>			
連携先企業名	株式会社オーガスタ	担当者名	葛山智美

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	健美道 天満	事業所番号	2714102171
住所	大阪府大阪市北区池田町 1 番 2 5 号 1 階	管理者名	富永 義明
電話番号	06-6755-4289	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 健美道今里院 実施日程 2025/9/28 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 外部講師を招き、施術スキルの向上 利用者数 等 3名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>・ 施術スキルを向上させることで、一般就労への転職する際に必要な施術スキルの保持ができる。 ・ 外部講師（他治療院施術者）からの指導・意見をもらえる事で、普段の治療院内では得られない施術技術の獲得に繋がる。</p>	
<p><成果></p> <p>研修や実践を通じて、利用者の施術技術や接遇に対する理解が深まり、現場での対応力向上につながった。利用者同士で意見交換を行う機会もあり、事業所内のコミュニケーション活性化や学習意欲の向上が見られた。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>講師A：当日はとても有意義で楽しい研修でした。参加者の中には技術的に非常に優れた方が数名おられ、ぜひ自分の院に来ていただきたいと思うほどでした。一方で、接客業として必要なコミュニケーション面には課題もあり、今後の伸びしろを感じました。</p> <p>講師B：研修を通して、参加者の皆さまの施術に対する熱意と真面目さを強く感じました。長時間のため後半は疲れも見受けられましたが、全体として非常に前向きな空気でした。普段は施術する側ですが、受ける側としても大変勉強になる機会でした。</p>	
連携先企業（担当者）	じょうとう鍼灸整骨院（三木、後藤）、てあてる鍼灸整骨院（大野）、奈良県立盲学校（煙山）、楽らく治療院（宮内）、Sakura鍼灸整骨院（寺井）

利用者からの意見・評価

<p>A様：他の参加者の施術を見ることで、自分に足りない部分がよく分かり、勉強になりました。</p> <p>B様：技術だけではなく、声かけや接し方も大切だと改めて感じる機会になりました。</p> <p>C様：普段と違う緊張感の中で施術を行えたことで、とても良い経験になったと思います。</p>
--